

FAX送信先 011-232-4240

(「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in ほっかいどう」事務局)

参加申込書

申込締切：10/29 (月)

お名前 フリガナ () (男性 ・ 女性)	所属 (○をつけてください) 一般・都道府県庁・市区町村・児童相談所・保健機関 医療機関・教育機関・保育所・児童養護施設・里親 児童委員・民間団体 その他 ()
連絡先 〒 -	
ご住所 (参加証の送付先)	
電話番号 ()	FAX番号 ()
車いすスペースご利用の方は「○」をつけてください () 利用する	
託児のご希望 ※1歳から就学前までのお子様。定員20名、先着順。	
お子さまのお名前 フリガナ () (歳 か月 / 男・女)	
お子さまのお名前 フリガナ () (歳 か月 / 男・女)	
特記事項 (アレルギーの有無、保育スタッフに伝えておきたいことなどがあれば記載してください)	

※個人情報は本フォーラムの運営に関する以外の目的には利用しません。

会場へのアクセス

最寄りの公共交通機関

地下鉄東西線「東札幌駅」下車、1番出口から徒歩約8分

主要駅からの所要時間

地下鉄札幌駅より約23分、大通駅より約21分、新札幌駅より約21分、新千歳空港より札幌駅経由で約60分、新札幌駅経由で約60分

※お車で越しの場合、駐車場には限りがございます。できるだけ公共の交通機関をご利用ください。



お問い合わせ先

- 厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課虐待防止対策室……電話 03-5253-1111 (内線 7800)
- 北海道保健福祉部子ども未来推進局……電話 011-231-4111 (内線 25-775)
- 札幌市子ども未来局児童福祉総合センター……電話 011-622-8620

子どもの虐待防止推進全国フォーラム in ほっかいどう

11月は 児童虐待防止推進月間です

平成24年度「児童虐待防止推進月間」標語 気づくのはあなたと地域の心の目



地域で支える子どもの未来 ~子育て支援の輪を広げよう~

平成24年 11月24日(土) 10:00~16:00 札幌コンベンションセンター

主催/厚生労働省 共催/北海道、札幌市

趣旨

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあり、子どもの生命が奪われるなどの重大な事件も後を絶たない状況にあります。児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題であり、虐待の発生予防、早期発見・早期対応から虐待を受けた子どもの自立に至るまでの切れ目のない総合的な支援が必要です。

厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」と位置づけ、児童虐待問題に関する社会的関心の喚起を図るため、集中的な広報・啓発活動を実施することとしています。

この児童虐待防止推進月間の取り組みの一つとして、国民一人ひとりが児童虐待問題に対する理解をより一層深め、主体的に関わりを持っていただくため、「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in ほっかいどう」を北海道札幌市で開催します。是非ご参加ください。

主催

厚生労働省

共催

北海道、札幌市

参加定員

1,000名程度

参加費

無料

申込締切

平成24年
10月29日(月)

当日消印有効

電子申請は
17:30受付終了

※締切日以降は、事務局に電話でお問い合わせください。

日時・会場

平成24年

11月24日(土) 10:00～16:00
札幌コンベンションセンター
(大ホール)

[札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1]

申込方法

- ① 電子申請フォーム
(パソコン・携帯電話からの申込み)
下記のアドレスにアクセスするか、あるいは下記のQRコードを読み取り、入力フォームに必要事項を入力してお申し込みください。

<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=XoI3RDem>



QRコードは
(株)デンソーウェブの
登録商標です。

- ② 郵送またはFAX

裏表紙をコピーし、参加申込書に必要事項を記入の上、「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in ほっかいどう」事務局に、郵送またはFAXでお申し込みください。(参加申込書は厚生労働省・北海道・札幌市ホームページからもダウンロードできます)

※お電話でのお申し込みはできません

申込書送付先

住所

〒060-8588

札幌市中央区北3条西6丁目

北海道保健福祉部子ども未来推進局内

「子どもの虐待防止推進全国フォーラム

in ほっかいどう」事務局

FAX 011-232-4240

参加証の送付

ご本人様宛に参加証(はがき)を送付いたします。当日はこの参加証をお持ちください。11月15日(木)までに参加証が届かない場合には、事務局までお問い合わせください。

託児の申込

1歳～就学前までのお子さまをお預かりします(12～13時を除く、定員20人、先着順、無料)。

託児のご希望がある場合には、参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

※保険証、着替え、おむつ、飲み物等必要なものは各自お持ちください。

※昼食時間(12～13時)はいったんお迎えに来てください。昼食の用意はありません。

※当日のお申し込みはできません。

その他

宿泊・昼食の斡旋は行っておりません。

プログラム

9:30 開場・受付開始

10:00～10:20 開会式

- ・開会挨拶
- ・平成24年度児童虐待防止推進月間標語最優秀賞(厚生労働大臣賞)の授与

10:30～12:00

基調講演

「虐待しない、させない子育てとは」

講師：香山リカ氏 ※手話通訳あり



〈講師紹介〉

精神科医・立教大学現代心理学部

映像身体学科教授。1960年北海道生まれ。東京医科大学卒業。豊富な臨床経験を生かして、現代人の心の問題を中心にさまざまなメディアで発言を続けている。専門は精神病理学。

13:30～16:00

シンポジウム

地域で支える子どもの未来 ～子育て支援の輪を広げよう～

※手話通訳あり

〈コーディネーター〉

- 松本伊智朗氏(北海道大学大学院教育学研究院教授)

専門は児童福祉論。子どもの貧困と社会的排除に関する研究や要保護児童の社会的自立に関する研究等。

〈シンポジスト〉

- 芝野松次郎氏(関西学院大学人間福祉学部教授)

子ども家庭ソーシャルワーク、社会福祉調査法が専門。

- 中谷通恵氏(NPO法人お助けネット代表)

北海道白老町で活動する子育て支援団体を運営、第3回「よみうり子育て応援団大賞」を受賞(2009年)。

- 伊藤徳馬氏(茅ヶ崎市こども育成部こども育成相談課副主査)

子育て支援から虐待予防を目的に、しつけの仕方についての親支援プログラム(コモンセンス・ペアレンティング)を積極的に地域で展開。

- 竹林千佳氏(北海道苫小牧保健所主査)

道の保健師として市町村や医療機関などと協働し、母子保健活動における児童虐待予防活動を展開。